

令和3年度 予算のあらまし

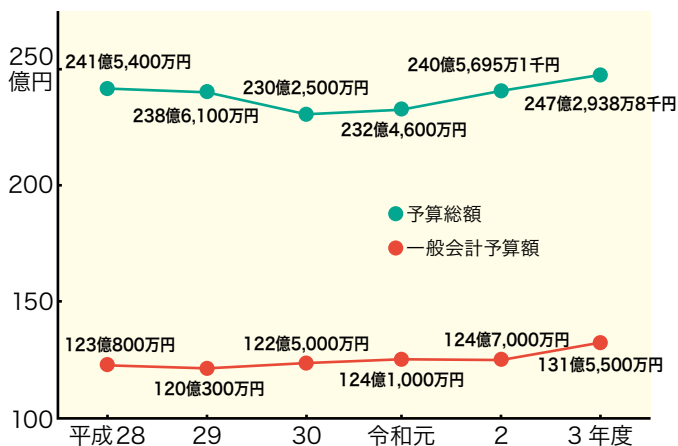
予算総額 247億2,938万8千円

新型コロナ対策と安全・安心のまちづくり 感染拡大防止と町民生活を守る14カ月予算

令和3年度の予算は、コロナ禍において町税が減収となるなど、厳しい状況の中、徹底した事業の見直しを行った上で、基金からの繰り入れや地方債を活用し、一般会計では対前年度比5.5%増の、131億5,500万円といたしました。新型コロナウイルスワクチン接種の円滑な実施をはじめ、各種の支援事業を継続的かつスピード感を持って進めていくため、2月・3月の補正予算とも連動させた「感染拡大防止と町民生活を守る14カ月予算」となっています。

☎財政課 財政班 ☎(内線) 3292

予算の推移

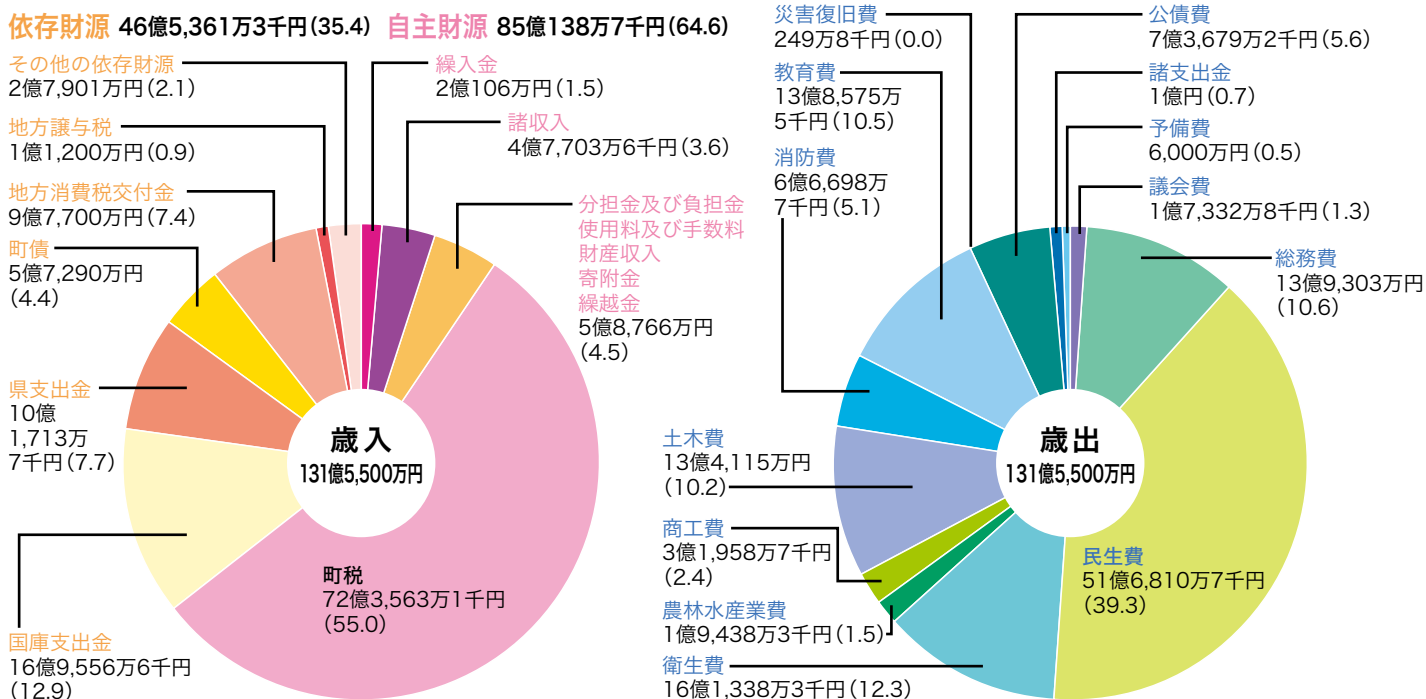


各会計予算規模

会計名	予算額	構成比	前年度との比較増減率	
一般会計	131億5,500万円	53.2%	5.5%	
特別会計	国民健康保険	49億7,500万円	20.1%	-1.3%
	後期高齢者医療	5億700万円	2.0%	2.8%
	介護保険	31億5,600万円	12.8%	2.3%
	小計	86億3,800万円	34.9%	0.3%
企業会計	公共下水道事業	19億1,387万8千円	7.7%	-4.4%
	水道事業	10億3,500万円	4.2%	5.3%
	小計	29億3,638万8千円	11.9%	-1.2%
合計	247億2,938万8千円	100.0%	2.8%	

一般会計予算の内訳

※ ()内は%を示す



新型コロナウイルス感染症対策支援事業

町では本年度も、さまざまな新型コロナウイルス感染症対策支援事業に取り組んでまいります。特に、ワクチン接種事業については、現在、接種券や予診票の発送準備をはじめ、予約システムの導入やコールセンターの運営に鋭意取り組んでいます。また、集団接種会場となる文化会館の適切な運営方法を確認するとともに、愛川北部病院のほかにも、町内の医療機関で個別接種を受けられるよう、調整しています。さらに、何らかの理由で会場に来られない方のための送迎バスを運行します。町民皆さんに円滑に安心して接種を受けていただけるよう、引き続き、準備を進めてまいります。

新型コロナウイルスワクチン接種事業

全町民を対象とした新型コロナウイルスのワクチン接種を、迅速かつ円滑に実施できるよう、必要な接種体制の整備を図る。
(2月補正予算・3年度当初予算)

接種に関する最新の情報は全戸配布チラシをご覧ください。

健康推進課 新型コロナウイルスワクチン接種準備班 ☎(内線) 3346

地域経済振興商品券

「あいかわ景気盛り上げ券」(第2弾)の配布

飲食店や小売店などを応援するため、町内の店舗で利用できる商品券「あいかわ景気盛り上げ券」(第2弾)を、全町民へ配布。
(3月補正予算)

◎**額面** 1人当たり3千円分(500円券×6枚)

※大型・個店共通券2枚、個店専用券4枚

◎**対象** 4月1日現在で町の住民基本台帳に記載されている方

◎**配布方法** 引換券を6月上旬ごろに郵送します。各地区に設置する引換所で「盛り上げ券」と交換してください。

◎**利用可能期間** 6月～12月(予定)

問 商工観光課 商工労政班 ☎(内線) 3522

ひとり暮らし高齢者支援商品券

「じいじばあばの元気券」の配布

日常生活を元気に過ごしていただけるよ



う、民生委員児童委員の皆さんのご協力をいただき、見守り活動と合わせて元気券を配布。(3月補正予算)

◎**額面** 1人当たり千円分(200円券×5枚)

※個店専用券5枚

◎**対象** 4月1日現在の、ひとり暮らし高齢者登録世帯

◎**利用可能期間** 6月～12月(予定)

問 高齢介護課 長寿いきがい班 ☎(内線) 3338

取扱店舗募集中

「あいかわ景気盛り上げ券」(第2弾)と「じいじばあばの元気券」を使用できる店舗を募集しています。登録料・換金手数料は無料です。ぜひ、ご登録ください。申し込み方法や条件など、詳しくは町ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

問 商工観光課 商工労政班 ☎(内線) 3522

ひとり親家庭等支援事業

「ひとり親家庭応援券」の配布

ひとり親家庭を応援するため、愛川ブランド認定品と交換できる応援券を郵送配布。(3月補正予算)

◎**内容** 愛川ブランド認定品の「Kutana(くれたま)・お米たまご」「丹沢ハム工房」「愛川清流米 愛ちゃん」からいずれか1品

◎**対象** 「ひとり親医療証」をお持ちの方

◎**引換期間** 6月～12月(予定)

問 民生委員児童委員



問 子育て支援課 子ども福祉班 ☎(内線) 3365

リモート授業環境整備支援事業

大学などのオンライン授業で使用する、パソコンなどの機器を新たに購入する場合に、費用の一部を補助。(3月補正予算)

◎**補助額** 購入金額の2分の1(上限3万円)

◎**対象** 次の要件の全てに該当する方

・令和3年4月1日以降に入学する町内在住の大学生・高等専門学校生など

・世帯年収が500万円未満の世帯

問 企画政策課 企画政策班 ☎(内線) 3233

地域公共交通支援事業

外出自粛要請の影響などにより利用者が減少している中、公共交通の維持に努めている地域公共交通事業者へ、消毒や飛沫防止措置などにかかる費用の一部として、交付金を支給。(3月補正予算)

◎**対象** 町内を運行する路線バス事業者、町内に事業所を有するタクシー事業者

◎**支給額** 町内を運行する路線バス1台当たり3万円、町内の事業所を本拠とするタクシー1台当たり1万円

問 企画政策課 企画政策班 ☎(内線) 3233

新型コロナウイルス感染症 自宅療養者支援事業

親族などの協力が得られない在宅療養者の日常生活に必要な買い物、ごみ出しなどの支援や、専用電話による困り事相談を実施。

問 専用電話 ☎046(206)1300

子育て支援を柱とした 福祉・健康施策の推進

子育て・赤ちゃん応援事業

2歳までのお子さんを対象に、町内のドラッグストアで育児用品を購入できる助成券（最大3万6千円）を交付。また、出産祝い金3万円に加え、「愛川清流米 愛ちゃん」（5kg相当）を贈呈。



購入助成券



愛川清流米 愛ちゃん

新 幼保連携型認定こども園

施設整備事業費補助金

令和4年度に幼保連携型認定こども園へ移行予定の幼稚園に対して、施設整備に係る補助金を交付し、保育機能の充実と待機児童の解消を図る。

新 幼稚園教諭転入奨励助成金

町内に転入し、幼稚園教諭として町内の私立幼稚園または認定こども園に就労した方に助成金を交付。

新 幼稚園教諭復職等奨励助成金

町内在住で、幼稚園教諭として町内の私立幼稚園もしくは認定こども園に復職、または新たに就労した方に助成金を交付。

新 コミュニケーションロボットによる新たな見守り事業の推進

ひとり暮らし高齢者の、孤立や心身機能低下を解消するため、「コミュニケーションロボット「パペロアイ」を活用した見守りを試験的に導入し、住み慣れた地域で安心して生活できる新しい見守り方法について検証を実施。



パペロアイ

注目事業

新 ねんりんピックかながわ2022

プレイベント

令和4年度に神奈川県で開催される第34回全国健康福祉祭（ねんりんピック）において、愛川町

で「将棋」が開催されることに先立ち、

プレイベント

として将棋教室を開催。



ふるさとまつりでの将棋大会の様子

新 地域密着型サービス等助成事業費補助金

春日台センター跡地に整備される、小規模多機能型居宅介護事業所および認知症グループホーム施設に対し、地域密着型サービスなどの拡充のため、整備工事費や開設準備経費を補助（県補助事業）。

新 農福連携フロンティアモデルの調査研究

農産物の6次産業化や食品ロス削減、障がい者の雇用確保などを目的として、「ありんこ作業所」と農業者が手を携え、余剰野菜などを活用した加工品を開発・製造・販売する「農福連携フロンティアモデル」の事業化に向けた調査・研究を実施。

新 大学との包括連携協定による健康増進事業

町民の健康維持・増進を図るため、神奈川県立工科大学と連携し、自らの健康データを見える化する健康測定器「健幸a-iちゃん」を導入。

高齢者バス割引乗車券購入費助成事業

70歳以上の方を対象に高齢者バス割引乗車券「かなちゃん手形」の購入費の一部を助成（80歳以上の方は、タクシー助成券との選択制）。

人づくりのための 教育施策の推進

新 親と子の温かい中学校給食会の開催

昨年の2学期からスタートした親子給食を活用し、保護者に実際に給食を体験していただく「親と子の温かい中学校給食会」を開催。



温かい中学校給食のメニュー

新 町内産有機野菜活用の検討

学校給食における町内産有機野菜の安定的な活用について、生産者との協議を推進。

新 地元農家などによる食育に関する講話の実施

農業者の思いや、食に関する理解を深めるため、町内産新鮮卵の生産者などによる食育に関する講話を実施。

新 2021成人式実行委員会支援事業

感染症の影響により中止となった成人式に代わり、成人式実行委員会が実施する事業の支援として、中学校ごとの集合写真を作成。

新 GIGAスクールの推進

国が推進する「GIGAスクール構想」に基づき、導入した情報端末を有効活用するため、授業や学習で使用する支援ソフトを導入。

また、授業を円滑に進めるための支援員派遣やヘルプデスクの設置、研修会を実施。

新 東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業

スポーツ振興の意識高揚を図るため、自転車ロードレース競技の観戦事業を開催するほか、小学校6年生から中学校3年生を対象にオリンピック・パラリンピック「学校連携観戦チケット」の全額を補助。

また、パラリンピックの開催にあたり、県が行う「聖火フェスティバル」と合わせて、町でも種火の採取式および採火式セレモニー（仮称）世界に向けた愛川の火」を開催。

新 郷土資料保管施設

旧半原小学校木造校舎補修事業

郷土資料保管施設として使用している旧半原小学校木造校舎の一室を、「懐かしの学び舎」として再現し、今後のさまざまな歴史・文化の活用に役立つ。



旧半原小学校木造校舎

新 郷土資料館「身近な野鳥のコレクションカード」作製事業

自然豊かな町の魅力を発信するため、町内で見られる身近な野鳥のコレクションカードを作製し、来館者に配布。

新 学校・運動公園施設改修事業

愛川中学校（南棟）屋上、第1号公園体育館屋上の防水工事などを実施。



第1号公園体育館屋上

活力のある まちづくりの推進

八菅山いこいの森再整備事業

令和元年度からの継続事業として、「八菅山いこいの森」を整備。本年度は「やすらぎ広場」のアスレチック遊具の改修のほか、引き続きツリーロープクライミングなどのレクリエーション事業を実施。



ツリーロープクライミング

第4回宮ヶ瀬ダムナイト放流事業

観光ダムとして人気の高い宮ヶ瀬ダムにおいてナイト放流を実施し、本町の魅力を内外にPR。

農林業団体への支援事業

農業振興のため、県央愛川農協へコンバインの購入費などを補助。また、林業振興のため、町森林組合へ間伐材搬出経費や林業用機械の購入費などを補助。

改 「あいかわ準農家制度」の促進

遊休農地解消のため、農業者以外でも、生きがいや趣味を目的として小規模（千㎡以下）の農地を借りられる「準農家制度」の認定者が「獣害防除柵等設置費補助金」「遊休荒廃農地対策費補助金」を利用できるよう制度を拡充。

安全・安心 まちづくりの推進

新 洪水・土砂災害ハザードマップ改定事業

土砂災害警戒区域と洪水浸水想定区域の危険区域や避難所など、自主的な避難に必要な防災情報を分かりやすく地図上に示した内容に改定し、各家庭に配布。

新 防災士スキルアップ研修

地域の防災活動などで中心的役割を担う「防災士」を対象に、さらなるスキルアップを図るための講演会を開催。

新 身近な安全対策推進事業

【行政提案型協働事業】

耐震化に向けた啓発のため、昭和56年以前の旧耐震基準により建築された木造住宅について、建築関係の有識者団体による調査・訪問を実施。

改 消防団装備品の充実・強化

消火活動のほか、台風などによる風水害現場における団員の活動能力の強化と安全確保のため、防水性や通気性が高い雨衣などの消防団装備品の充実・強化を図る。

安全・安心まちづくりの推進

新 地域防災組織育成事業

田代区婦人消防クラブの軽可搬消防ポンプを更新し、災害時の初動体制の確保と、地域消防防災活動の充実・強化を図る。

新 いのちを守る

啓発マグネットシールの配布

コロナ禍における災害時の行動啓発のため、避難場所や情報収集手段、感染予防の心得などが確認できるマグネットシールを作成し、各家庭に配布。

環境に配慮した まちづくりの推進

新 スマートエネルギー設備設置への 助成

地球環境への負荷が少ない低炭素社会の実現および地球温暖化防止を推進するため、これまでの住宅用太陽光発電設備に加え、新たに蓄電池システムやHEMSなどを対象とする、スマートエネルギー設備の設置費用を補助。

粗大ごみ処理手数料の改定

粗大ごみの持ち込みが増加し、処理にかかる費用と処理手数料との間に乖離が生じていることや、受益者負担の適正化などを考慮し、粗大ごみ処理手数料を改定。

粗大ごみ1点当たりの処理手数料

	区分	現行	改定後
戸別訪問収集	粗大ごみ	500円	500円 【据え置き】
	大型粗大ごみ※	-	1,000円 【新設】
美化プラントへの搬入	粗大ごみ	100円	300円 【改定】
	大型粗大ごみ※	-	600円 【新設】

※1辺の長さが180cmを超え、かつ、幅または厚さが10cmを超えるもの



粗大ごみ持ち込みの様子

新 空き家対策推進事業

空き家の改修費用や解体費用をはじめ、空き家店舗改修費用、空き家片付け費用、空き家社宅転用取得費用などの一部助成を行うことにより、空き家対策を推進。

生活利便向上の ための施策の推進

新 新規バス路線の実証運行

住民アンケート結果を基に、愛川バスセンターから桜台小沢線を経由し海老名駅行き新規バス路線の実証運行を実施。

改 町内循環バス運行事業

令和元年度に実施したアンケート結果を基に、通院や買い物に配慮した新たな運行ルートへ変更。

また、運行経費

や近隣市町の状況などを踏まえ、1回当たりの乗車料金を100円から150円に改定。



町内循環バスの車両

新 町営三増住宅外壁・屋根改修事業

三増住宅の長寿命化を図るため、経年劣化した外壁および屋根の改修工事を実施。

新 愛川聖苑付帯設備の改修

自動ドア装置の交換や火葬炉などの改修工事のほか、新たに歩道橋の階段と踊り場の補修工事を実施。

注目事業

まち・ひと・しごと 創生に向けた取り組み

観光・産業連携拠点づくり事業

事業用地の維持管理のほか、活用方策の具体化に向け、既存建物などの解体・撤去を行うとともに、敷地造成に係る詳細設計業務などに取り組む。



事業のイメージ図

行財政運営の 効率化をめざして

新 総合計画策定事業

第5次総合計画の計画期間が令和4年度に満了することから、令和2年度からの継続事業として第6次総合計画を策定。